



# 山形大学大学院 社会文化創造研究科 社会文化創造専攻 臨床心理学コース

Graduate School of Creative Studies in Society and Culture

## 教育課程の概要

募集人員－7名  
学位－修士(臨床心理学)  
修了要件－39単位以上  
修業年限－2年

## こころのケアに関する専門家の養成

臨床心理学コースでは、教育、福祉・保健医療、司法・犯罪、産業・労働の領域において、臨床心理学など心理学の知識や諸技法を活かしてこころのケアに貢献できる高度な専門家を養成します。

## 公認心理師・臨床心理士のカリキュラム

本コースでは、公認心理師法施行規則第2条に掲げる大学院における公認心理師となるために必要な科目を開講しています。学部段階で、大学における公認心理師となるために必要な単位を修得した方は、大学院で所定の単位を修得することによって、公認心理師の受験資格を得ることができます。

また、臨床心理士養成の第一種指定大学院として(財)日本臨床心理士資格認定協会の指定を受けていますので、修了要件を満たすことで、臨床心理士の受験資格を得ることができます。

	臨床心理士科目	公認心理師・臨床心理士科目	公認心理師科目
臨床心理学の基礎	臨床心理学特論A 臨床心理学特論B 臨床心理面接特論B 臨床心理査定演習B	臨床心理面接特論A(⑦) 臨床心理査定演習A(⑥)	
心理学の方法論	心理学研究法特論 心理学特別演習(統計)		
心理実践の各領域の基礎	心理療法特論 投映法特論	発達心理学特論(②) 教育心理学特論(③) 家族心理学特論(⑧) 犯罪心理学特論(④) 精神医学特論(①)	産業臨床心理学特論(⑤) 心の健康教育に関する理論と実践(⑨)
実習科目	臨床心理基礎実習 臨床心理実習B	臨床心理実習A(⑩)	心理実践実習基礎(⑩) 心理実践実習B(⑩) 心理実践実習C(⑩) 心理実践実習D(⑩)

授業科目の抜粋。名称一部省略。白地の科目は必修科目。丸数字は公認心理師科目。

### 臨床心理学の基礎

臨床心理学の理論、心理面接、心理査定に関して学びます。演習を通して、実践力を身に付けます。

### 心理実践の各領域の基礎

心理実践の各領域(教育、福祉・保健医療、司法・犯罪、産業・労働)に関する基礎知識を修得します。

### 実習

実習には、大学附属の心理教育相談室での活動と病院等の心理実践関連施設での活動があります。実習科目は実施時期及び内容に応じて7科目に分かれています。すべて相互に関連した一連の活動に位置づけられています。(詳細は裏面参照)

### 課題研究・修士論文

研究したいテーマに応じて指導教員を決めます。授業や実習を通して臨床心理、心理支援にかかわる課題を明確にし、心理学の方法論に則ったアプローチで研究を行い、研究成果を発表します。

### 指導体制

6名の専任教員が指導にあたります。臨床心理学に加えて家族心理学、発達臨床心理学、乳幼児心理学を専門としています。主指導教員の他、副指導教員を選択することができますので、多角的な指導が受けられます。

ほかに、兼任教員や客員教員が、授業や実習の指導にあたります。

# 臨床心理学コースの2年間

学 費 入学金282,000円, 授業料年額535,800円(予定)。  
 学生寮 山形市内に清明寮、北辰寮、紫苑寮があります。  
 奨学制度 日本学生支援機構の奨学制度を利用できます。

## 1年次前期の時間割例

予習復習、課題への取り組みの学習時間をしっかり確保して、授業内容を修得します。実習は時間割外に行われます。

	1	2	3	4	5
月			心理学研究法 特論	臨床心理学特 論A	
火			犯罪心理学特 論		カンファレンス
水	研究科必修 科目	研究科必修 科目		研究科共通科 目	
木		臨床心理査 定演習A	心理療法特論	大脳生理学特 論	臨床心理面接 特論A
金			心理学特別演 習(統計)		研究科共通科 目

※後期は前期より科目数が少なくなりますが、その分、実習の時間が増えます。

## 附属心理教育相談室

山形大学附属心理教育相談室では、地域の方からの要請に応じた心理教育相談活動を行っています。院生は実習の一環として、相談室の運営に携わります。1年次に相談受付業務、相談員による面接への陪席等を行い、2年次にはプレイセラピーや面接を担当するなど、実際の相談活動の中で臨床心理学の実務に関する知識と技能を獲得します。



## 実習スケジュール

1年次、2年次ともに、年間を通じて心理教育相談室での活動と学外施設での活動があります。

臨床心理基礎実習 (2単位)

心理実践実習基礎 (2単位)

心理実践実習B (1単位)

臨床心理実習A  
(実践実習A) (4単位)

心理実践実習C (2単位)

心理実践実習D (1単位)

臨床心理実習B (1単位)

1年次											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	相談室マネジメント実習										
	プレイセラピー観察										
	カンファレンス参加										
						相談室担当ケース実習					
	学外施設観察										
2年次											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
相談室担当ケース実習											
	医療機関実習										
		福祉/教育			機関実習						
						地域心理支援					
	カンファレンス報告 (スーパーヴィジョン)										

## キャリアパス

入学者は、かつては本学地域教育文化学部出身者の割合が高かったのですが、最近は他大学出身者が半数以上となっています。

修了時の進路は、公務員心理職あるいはスクールカウンセラーが多いです。スクールカウンセラーとして実績を積んでから、病院の常勤心理職に就くケースも多いようです。

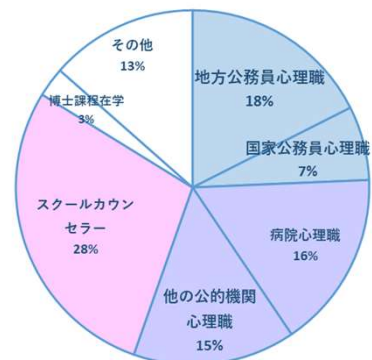
菊池佑子さん  
(平成28年度修了, 山形県福祉心理職)

大学で初めて心理学に触れた頃から、より専門的な知識を学びたいと思い、大学院で臨床心理学を学ぶことにしました。臨床心理学には実践のみで得られる学びや洞察があります。山形大学は、特に学内・学外(病院、福祉施設、障害者支援施設)の実践の質と量が充実していて、貴重な学びが得られました。

鈴木絢捺さん  
(平成28年度修了, 社会医療法人公徳会 若宮病院)

修了後の現場での実践を見越した講義や実習が多く、心理検査や心理面接、地域援助について手厚く学べました。また、研究に関しても丁寧な指導があり、論文執筆や学会発表をすることもできました。実りの多く、充実した2年間でした。

## 歴代修了生の就業状況



※現研究科の前身の地域教育文化研究科臨床心理学専攻の修了生のデータです